



# 防コミの歩き方

「そういえば、一緒に訓練したことないですね」から1年半。

## 脇の浜防コミ(中央)×なぎさ防コミ(灘)による第1回HAT神戸防災訓練、結実!

摩耶山にかかる虹をバックに、HAT神戸の在住者と在勤者の協働による「第1回HAT神戸防災訓練」が、構想から1年半の準備期間を経て10月29日に開催されました。

### 1.参加団体

中央区と灘区にまたがるHAT神戸。中央区側にある脇の浜防コミと、灘区側にあるなぎさ防コミの「そういえば、一緒に訓練したことないですね」という会話からすべては始まりました。両防コミ区域から子どもたちが通うなぎさ小学校・渚中学校がともに実行委員会を結成し、国土交通省近畿地方整備局、神戸市水道局、神戸市消防局、中央消防団ほかが協力して開催にこぎつけました。

### 2.開会式

脇の浜防コミの谷口道泰代表、人と防災未来センターの河田恵昭センター長、大久保博章兵庫県防災監が挨拶した開会式を、渚中学校防災ジュニアチームが見事な司会で仕切ってくれました。

### 3.訓練

会場となった人と防災未来センター周辺

では、訓練ブースが所狭しと展開されました。救急ボランティアの皆さまにお手伝いいただき休む間もなく訓練したAEDブース、行列ができた地震体験車「ゆれるん」、船長席にも座れた消防艇の見学、定番の訓練用消火器訓練、北風が強く寒い日でしたが心も体も温まったなぎさ防コミによる炊き出し訓練等、書ききれないくらいたくさんの方の防災関連ブースに、数えきれないくらいたくさんの方の親子連れが集いました。また、脇の浜防コミは、神戸市民のみならず、海外から神戸の防コミを学びに来たJICA研修員と一緒に応急給水訓練を実施しました。

最後に、人と防災未来センター屋上からの救助訓練と一斉放水が、神戸市消防局と中央消防団によっておこなわれました。

### 4.今後に向けて

HAT神戸を舞台に、防災に関心がある市民や関係機関が一堂に会した第1回HAT神戸防災訓練。今後の防コミ訓練でもぜひ協働していただき、地域一緒に将来の災害による被害を軽減していければと思います。(中央消防署消防防災課 大津暢人)

